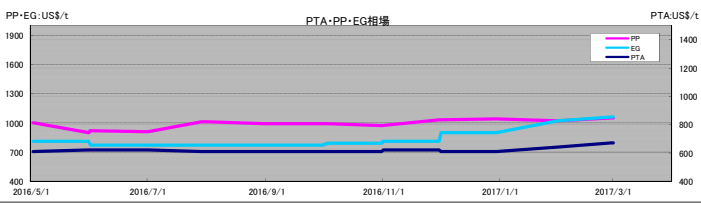
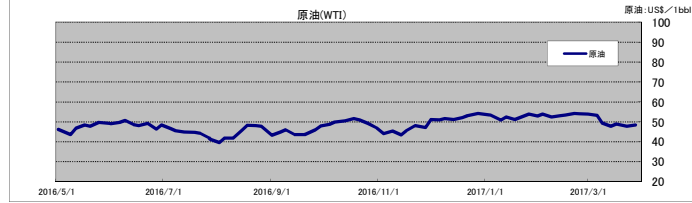


●3月の動き @1112.76円/\$で3月スタート。月初、米大統領選挙演説で無事消化し、良好な経済指標発表、3月の利上げが織り込まれる中、雇用等経済指標は予想を上回る好調さを堅持し...

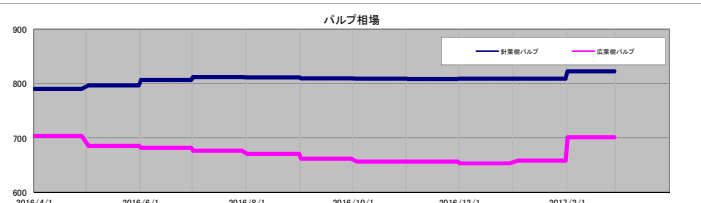
●ドル相場 @34.927THB/\$3月スタート。月初、米利上げ期待が強まる中、パームも弱含みでスタート。米FOMCに向け、利上げは海外勢の投資資金流出懸念の要因が撤せ...



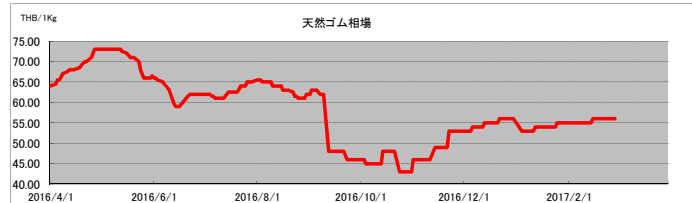
●中国企業、広東省で計画のPP60万吨にUNIPOL技術採用
中国のDongguan Grand Resource Science & Technologyは、広東省東莞で建設を計画しているPP(ポリプロピレン)設備にUNIPOL L技術を導入する...



●燃料油・ディーゼルは春に値上げ!
2月1日より航空会社が国際線航空券の燃料油サーチャージ徴収が再開されました。サーチャージの金額は原油価格および米ドルの為替レートによって算出されます...



●日本製紙白版紙、10%以上値上げ 原料高騰
日本製紙は4日、お菓子や医薬品の箱などに使われる白版紙を5月21日の出荷分から10%以上値上げすると発表した。



●タイヤの値上げ相次ぐ ゴム価格が高騰
タイヤの値上げが相次いでいる。中国などで旺盛な需要を背景に主要原材料となる天然ゴムや合成ゴムの価格が高騰しているため...

<繊維テクニクス>

●繊維景況、2016年の国内繊維生産は5%減の917t
日本化学繊維協会がまとめた2016年(暦年)の繊維景況によると、国内の化学繊維生産は5年連続で100万トン割となった。建築資材用やエアバッグ用化学繊維の国内繊維生産が3.8%増の4,944トンとなった。

●国内の繊維生産は前年比5%減の917万1,474トンで、100万トン割れは5年連続。90万トン割れも目前だ。このうち合成繊維は5.5%増の75万3,765トンで、セルロース繊維は2.8%減の16万7,718トンだった。

<設備・家電テクニクス>

●シャープ「復興」も鴻海、郭会長が中国「1兆円工場」の野望に巻き込まれ息づく暗なし
台湾、鴻海(ホンハイ)精密工業の傘下で経営再建を進めるシャープ、想定より業績改善は早くも、平成30年度には連結最終利益が黒字化する見通し...

●欧州中央銀行(ECB)は3月9日、現状の緩和政策の維持を決めた。しかし、9日の理事会後の記者会見で、ドラギ総裁は「デフレのリスクは依然残存している」と述べ、これまでの緩和策に強化を示唆している...

<海外テクニクス>

●インドネシアのネット通販 巨大資本が争奪戦
インドネシアで急拡大するインターネット通販市場に大手財閥のサム・グループが本格参入する。韓国の上場企業と組み、7月にも化粧品と洋服の通販事業を始める。

●インド・ロットは7月にECOサーブیس(エア) ロットを開設する。初期投資は8800万ドル(約100億円)。韓国で実績のあるロットのノウハウと商品力を活用する。主なターゲットは消費意欲が旺盛な20-30代の女性。ロットが運営するショッピングモールの商品のほか、韓国で販売する化粧品ブランドを扱う。

<金融・ビジネステクニクス>

●日米の金融政策
世界的な金融危機を引き起こしたリーマン・ショックから8年が経過し、日米欧の金融政策が目立って異なる。リーマン・ショック後の金融政策は、量的緩和策やゼロ金利政策など日米欧とも一辺倒であったが、ここに来て米欧の政策転換が顕著である。

●2016年12月の利上げは、投資マネーの逆流を引き起こし、世界的な株安をもたらした。当時、FRBのイエレン議長は「この決定は米経済への負のインパクトを反映していることを米国国民に認識させた」と述べたが、投資家はまだ不安に怯えていたようだった。これに対し、2016年12月の利上げは、米大統領選後のトランプ氏の勝利後の景気上昇期待で反響が過剰に過ぎた。2016年12月の追加利上げも、米国株は年末の急騰で回復している。

●本誌のデータは各種公表数字を基に作成しております。
●本誌の記事・内容に関して、誤り等存在する場合がありますので、あくまでご参考の資料としてご利用頂きますと大変有難く存じます。